



製品の使用形態に関するガイドライン

2024年4月版

株式会社セゾンテクノロジー

HULFT

目次

はじめに

1. 製品のご使用にあたって
2. 対象製品
3. 使用形態の判定ツリー
4. 共同使用時の価格について
5. 新価格の適用について
6. 使用形態 HULFT編
7. 使用形態 DataSpider編

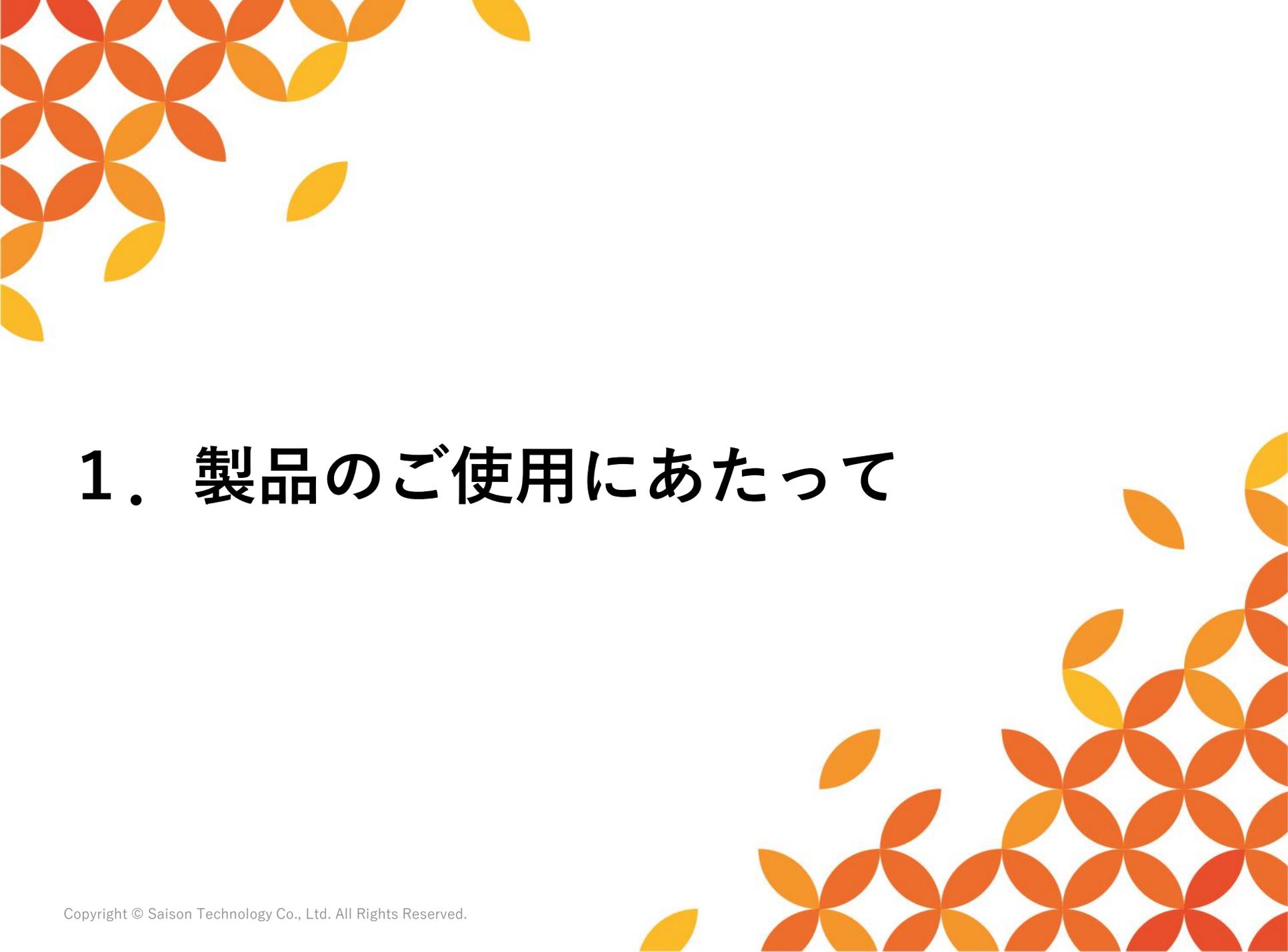
はじめに

■ 変更の背景

弊社ソフトウェア製品をご使用いただくお客様を取り巻く事業環境およびビジネスモデルの多様化・複雑化に合わせ、弊社ソフトウェア製品について許諾する使用形態を拡大するため、弊社ソフトウェア製品の使用許諾契約書およびライセンスポリシーを変更することと致しました。

■ 概要

	変更前 2020年3月31日以前	変更後 2020年4月1日以降	変更後 2021年4月1日以降
使用形態	自社使用	自社使用 グループ企業使用【追加】 サービス使用【追加】 (ただし、一部製品を除きます)	<変更なし>
複数企業による 共同使用	特約を締結	従来の価格体系を適用 グループ企業使用【追加】 サービス使用【追加】 (ただし、一部製品を除きます)	新価格体系を適用 グループ企業使用【追加】 サービス使用【追加】 (ただし、一部製品を除きます)
その他	—	民法改正に伴う変更【変更】	<変更なし>



1. 製品のご使用にあたって



製品のご使用にあたって

お客様は、株式会社セゾンテクノロジーのソフトウェア製品（以下、「製品」といいます。）の使用許諾契約書の全ての条件についてご同意いただき、これを遵守いただくことで、製品をご使用いただくことができます。

事前にご確認のうえ、製品をご購入いただきますようお願いいたします。

■ 使用形態

使用許諾先となるお客様（1法人またはそれに準ずる1団体）は、次の（1）自社使用、（2）グループ企業使用、（3）サービス使用 のいずれか1つの使用形態で、製品をご使用いただくことができます。

使用形態の詳細と申請方法については

『HULFT.com』の「ライセンスポリシー」ページをご確認ください。

URL : <https://www.hulft.com/policy>

HULFTライセンスポリシー新旧比較

■新旧ライセンスポリシー比較

	従来	新ライセンスポリシー
ライセンス対象	OS	OS
HULFTの使用目的	自社社内業務遂行	自社の社内業務遂行 グループ企業の社内業務遂行 お客様の顧客へのサービス提供
HULFTの使用者とは	HULFTをインストールしたシステムの使用者またはサービス使用者・利用者	HULFTをインストールしたシステムの使用者またはサービス使用者・利用者
複数社での使用時のライセンス	1社ごとにライセンスを購入	1ライセンスを複数社で 共同使用可能
複数社での使用の考え方	原則なし (特約で対応)	HULFTをインストールしたシステムの使用者またはサービス使用者・利用者

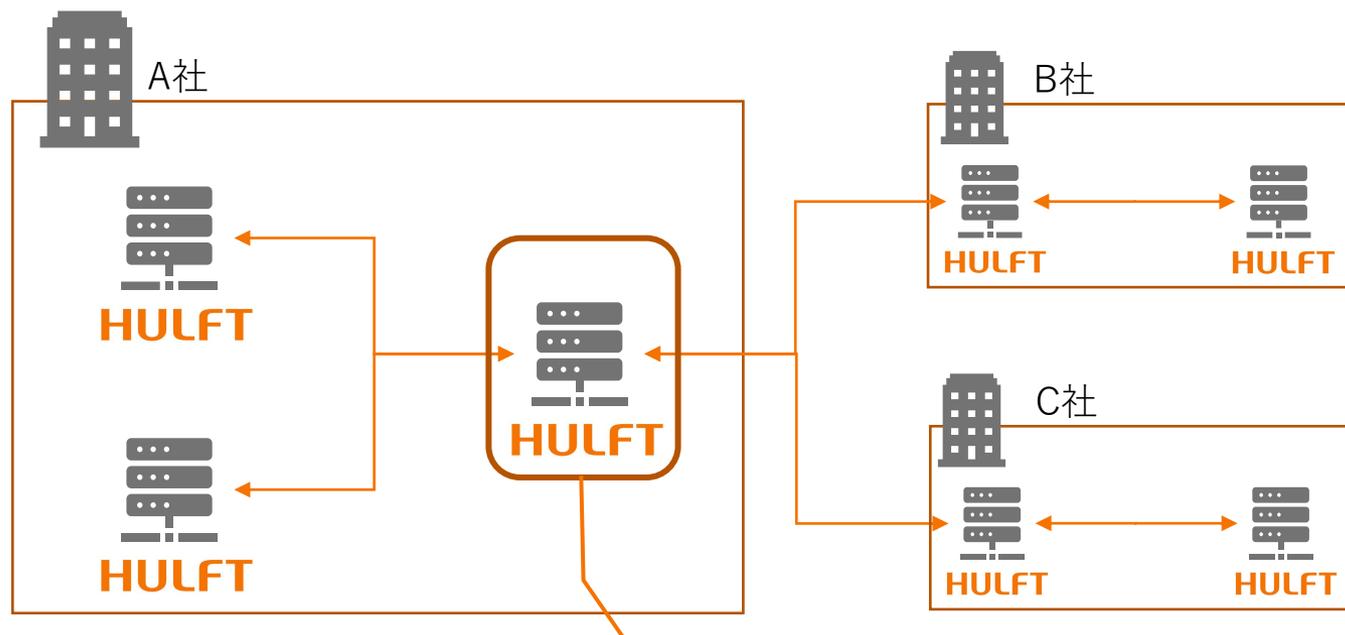
【ご参考】 HULFTの使用について

HULFTの使用者とは、HULFTをインストールしたシステムのユーザーまたはサービスユーザー・利用者です。

※ HULFTの操作を行う方のみがユーザーではありません。

※ ファイル転送先はユーザーに含まれません。

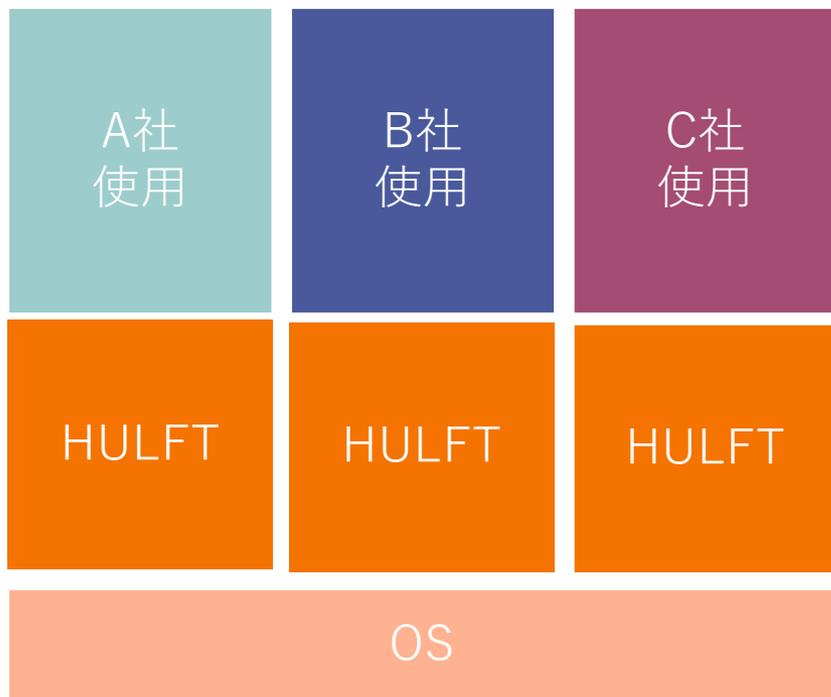
※ ライセンス、使用形態の単位はOS毎となります。



HULFTでB社、C社とファイル転送を実施しているが、HULFTがインストールされているOSがA社の業務システムで使用されている場合はA社の自社使用となります。

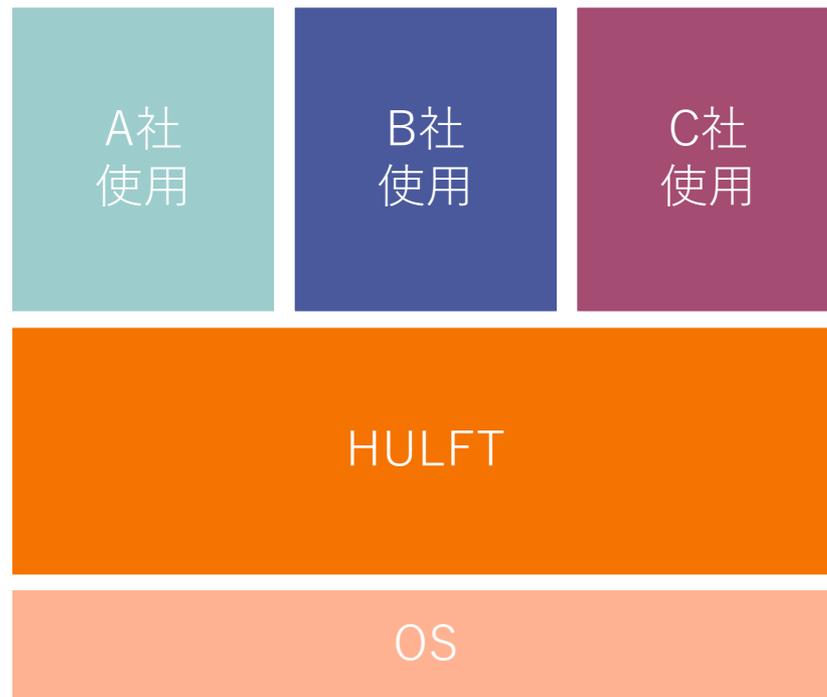
【ご参考】 グループ企業での共同使用時のライセンス数

2020年3月31日以前



使用するお客様ごとにライセンス必要
ライセンス本数：3本
費用：3本分

2020年4月1日以降



共同使用ライセンスを新設
1ライセンスで複数社で共同使用を実現
必要ライセンス本数：1本
費用：1.5本分 ※

※新価格体系の適用は2021年4月1日から



2. 対象製品

対象製品一覧

■ Data Entry 製品

- ・ HULFT ・ HULFT Manager ・ HULFT-HUB
- ・ DataMagic ・ HULFT-WebFileTransfer ・ HULFT-SAN
- ・ SIGNALert ・ HULFT IoT ・ HULFT-WebConnect

■ Data Integration 製品

- ・ DataSpider Servista（一部アダプタを含む構成を除く）
- ・ Thunderbus ・ PIMSYNC

■ Data Identification 製品

- ・ HULFT DataCatalog

※本資料に記載している製品は予告なく変更される場合があります。

最新情報は『HULFT.com』の「使用許諾契約書」ページをご確認ください。

URL : <https://www.hulft.com/buy/license-agreement>

Copyright © Saison Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.



3. 使用形態の判定ツリー

使用形態の判定ツリー

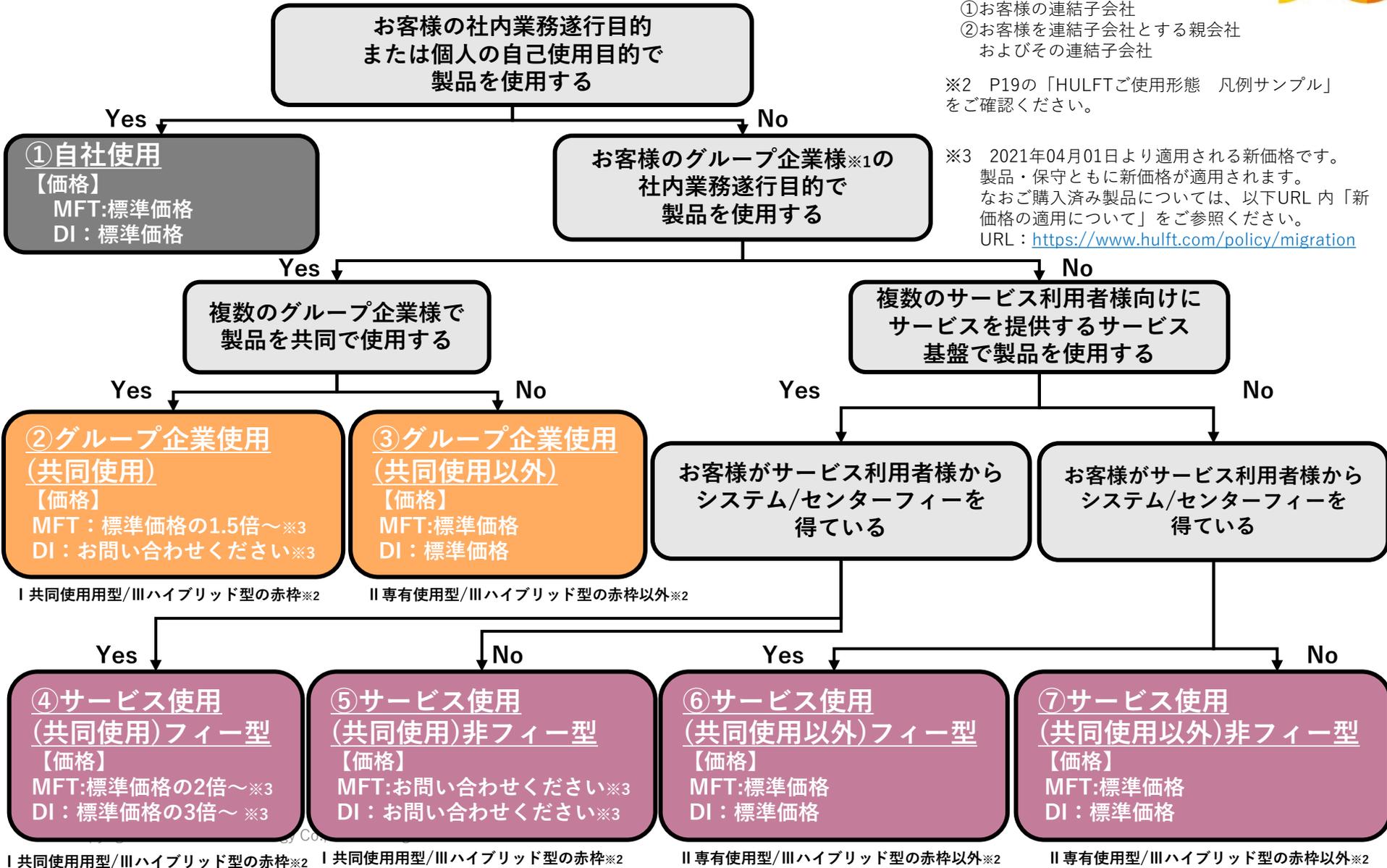
※本ページ上記載の「お客様」は使用許諾先様になります。
 使用許諾先様の視点で判定ツリー最上部よりYes/Noで判定を進めてください。

※1 以下いずれかに該当

- ①お客様の連結子会社
- ②お客様を連結子会社とする親会社
およびその連結子会社

※2 P19の「HULFTご使用形態 凡例サンプル」
 をご確認ください。

※3 2021年04月01日より適用される新価格です。
 製品・保守ともに新価格が適用されます。
 なおご購入済み製品については、以下URL内「新
 価格の適用について」をご参照ください。
 URL : <https://www.hulft.com/policy/migration>



補足

- 開発用、検証用、待機用のライセンスにつきましては、本番環境の使用許諾と同一のものが適用されます。

4. 共同使用時の価格について

グループ企業/サービス共同使用時の価格テーブル

ライセンスポリシーガイドに記載されている以下使用形態の場合は共同使用社数に応じて価格が変わる場合があります。各使用形態での価格は標準価格に対しての以下の倍率をかけた価格になります。

共同使用社数	HULFT Series		DataSpider Series
	グループ企業使用	サービス使用	サービス使用
2~5	1.5倍	2倍	3倍
6~10	2.5倍	3倍	4倍
11~15	3.5倍	4倍	5倍

※ 共同使用社数が16以上の場合はお問い合わせください。

※ HULFT DataCatalogは「HULFT Series」のテーブルが適用されます。

※ HULFT-WebConnectは共同使用時でも価格に変更はありません。

グループ企業使用、サービス使用時の製品別価格適応表

https://www.hulft.com/download_file/14857

共同使用社数の増減について

■共同使用社数増加について

対象システムの使用開始に合わせて「共同使用会社追加申請書」にて申請いただく必要があります。

共同使用社数の増加に伴い製品価格の変更が発生する場合は「共同使用会社追加申請書」と製品価格の差額のご発注が必要となります。※

技術サポート費用は共同使用社数の増加の次回技術サポート更新時に価格が変更となります。

※技術サポート締結中であることが前提です。

(例) 2021年5月1日に共同使用社数がグループ企業使用社が5社から6社に増える場合
・技術サポート契約期間：2020年10月1日～2021年9月30日



■共同使用社数減少について

使用許諾契約では「弊社に通知された法人以外の使用」は認められていません。

そのため、共同使用時の使用社数の減少は認められず、別法人への転用も認められません。



5. 新価格適用について

新価格の適用について

2020/3/4

2020/4/1

2020/5/1

2021/4/1

2021/4/30

使用許諾契約改定
価格体系改定のご案内

使用許諾
改定

既存保有ライセンスの契約移行期間

価格体系
改定

既存保有ライセンス

既存保有ライセンスの移行期間 2020年5月1日～2021年4月30日

- ・ 2020年3月31日までの購入分ライセンスを対象とし移行期間を設けます。
- ・ 既存保有ライセンスは契約移行手続き、または特約により許諾されます。
- ・ 特約は次回お客様のシステム更改時までとします。

新価格体系の適用時期

- ・ 製品
2021年4月1日以降にお客様のハードウェア・OSの更改またはそれに準じる更改（クラウド環境への移行など）※1に伴い、当社製品のレベルアップ、リビジョンアップが発生する場合は新価格と現行価格の差額※2が発生いたします。
- ・ 技術サポート
上記製品で新価格と現行価格の差額発生後、次回保守更新時に新価格体系が適用されます。
※2025年3月31日までに、製品で新価格と現行価格の差額発生がない場合、
2025年4月1日以降の保守更新時に新価格体系が適用されます。

既存ライセンス

新規ライセンス

2020年4月1日～2021年3月31日のご購入分

- ・ 製品
2021年4月1日以降にお客様のハードウェア・OSの更改またはそれに準じる更改（クラウド環境への移行など）※1に伴い、当社製品のレベルアップ、リビジョンアップが発生する場合は新価格と現行価格の差額※2が発生いたします。
- ・ 技術サポート
2021年4月1日以降の保守更新時に新価格体系が適用されます。

2021年4月1日以降のご購入分
・ 新価格体系が適用されます。

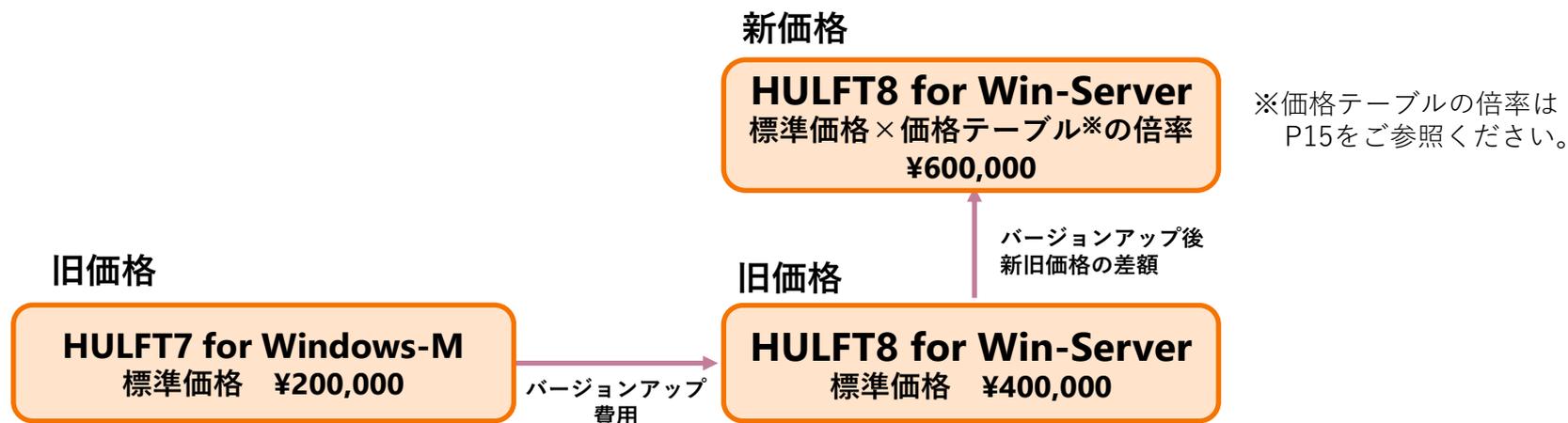
※1 当社製品のバージョンアップ、グレードアップは、ハードウェア・OSの更改に準じる更改に該当し、新価格と現行価格の差額が発生いたします。18
※2 技術サポート契約を締結していることが前提です。

バージョンアップにおける新価格適用について

■製品の差額費用算出方法

2021年3月31日以前にご購入いただいた製品のバージョンアップを実施する場合、新価格適用になります。その際に発生する費用は以下の方法で算出します。

$$[\text{バージョンアップ費用}] + [\text{バージョンアップ後新価格} - \text{バージョンアップ後旧価格}]$$



$$\text{バージョンアップ費用} (\text{¥}200,000) + \text{バージョンアップ後新旧価格の差額} (\text{¥}600,000 - \text{¥}400,000) = \text{¥}400,000$$

■技術サポート費用

上記製品バージョンアップから次回の技術サポート更新の際に、新価格が適用されます。

※新価格適用のタイミングは、P18をご参照ください。



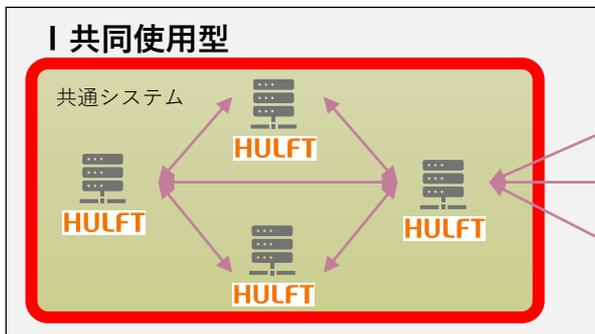
6. 使用形態 HULFT編

HULFTご使用形態 凡例サンプル

凡例



共同使用に該当



1 ライセンスを複数社向けサービスに使用

システム例：VAN/BPO/グループ共通基盤

赤枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用)
- ・サービス使用(共同使用)

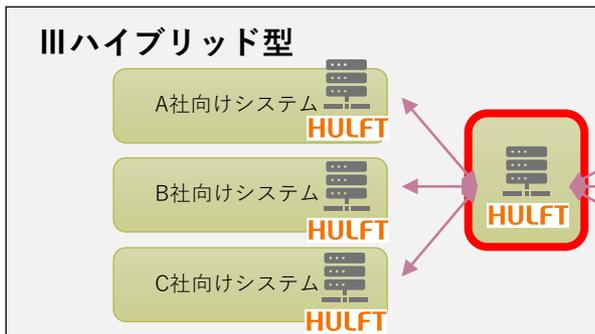


1 ライセンスを1社向けサービスに使用

システム例：情報処理代行/BPO/アウトソース

枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用以外)
- ・サービス使用(共同使用以外)フィー型/非フィー型



共同使用型 (I) と専有使用型 (II) の混在

システム例：外接GWのみ共用型等

赤枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用)
- ・サービス使用(共同使用)

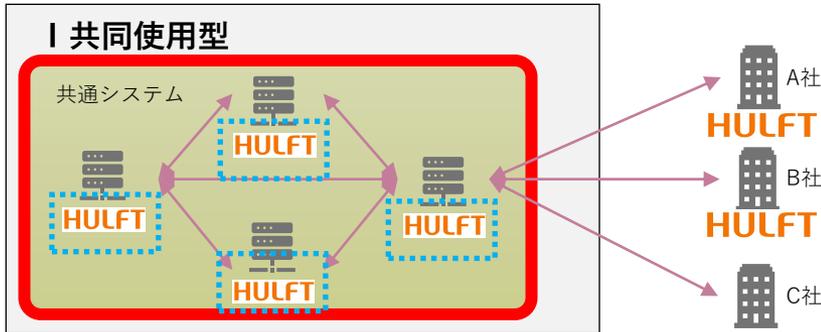
枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用以外)
- ・サービス使用(共同使用以外)フィー型/非フィー型

凡例

 共同使用に該当

【ご参考】 HULFTケース別 価格イメージ



1 ライセンスを複数社向けサービスに使用
 システム例：VAN/BPO/グループ共通基盤

赤枠内は以下に該当します。
 ・グループ企業使用(共同使用)
 ・サービス使用(共同使用)

想定ケース (青点線枠) の費用算出

- ・利用企業：3社 (A社、B社、C社)
- ・対象本数：HULFT 4本
- ・標準価格：10万円に仮設定

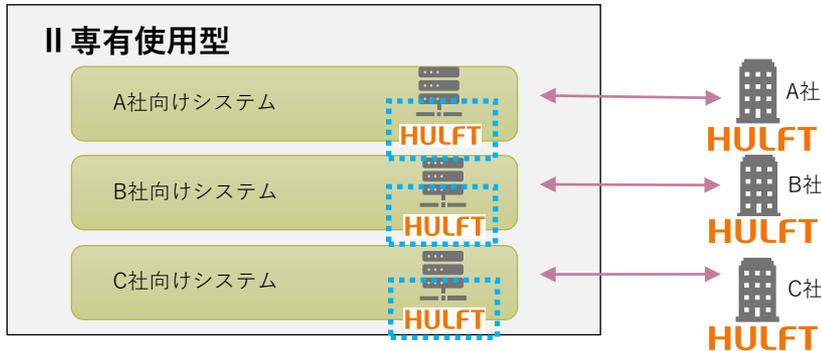
	ライセンス区分	利用社数	テーブル (A)	標準価格 (B)	必要本数 (C)	金額 (A) × (B) × (C)
I 共同使用型	グループ企業使用	3社	1.5倍	10万円	4本	60万円
	サービス使用 フィー型	3社	2.0倍	10万円	4本	80万円
	サービス使用 非フィー型	別途お問合せ下さい				

※グループ企業使用・サービス使用の価格 (2021年4月1日以降予定) は以下URLをご参照ください。
<https://www.hulft.com/policy>

凡例

 共同使用に該当

【ご参考】 HULFTケース別 価格イメージ



1 ライセンスを1社向けサービスに使用

システム例：情報処理代行/BPO/アウトソース

枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用以外)
- ・サービス使用(共同使用以外)フィー型/非フィー型

想定ケース (青点線枠) の費用算出

- ・利用企業：3社 (A社、B社、C社)
- ・対象本数：HULFT 3本
- ・標準価格：10万円に仮設定

	ライセンス区分	利用社数	テーブル (A)	標準価格 (B)	必要本数 (C)	金額 (A) × (B) × (C)
II 専有使用型	グループ企業使用	3社	1.0倍	10万円	3本	30万円
	サービス使用 フィー型	3社	1.0倍	10万円	3本	30万円
	サービス使用 非フィー型	3社	1.0倍	10万円	3本	30万円

※グループ企業使用・サービス使用の価格 (2021年4月1日以降予定) は以下URLをご参照ください。

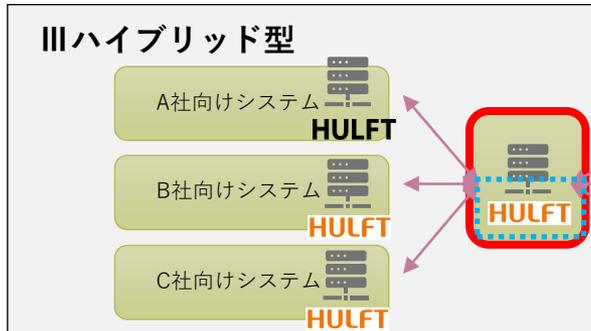
<https://www.hulft.com/policy>

凡例



共同使用に該当

【ご参考】HULFTケース別 価格イメージ



共同使用型（Ⅰ）と専有使用型（Ⅱ）の混在

システム例：外接GWのみ共用型等

赤枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用)
- ・サービス使用(共同使用)

枠内は以下に該当します。

- ・グループ企業使用(共同使用以外)
- ・サービス使用(共同使用以外)フィー型/非フィー型

想定ケース （青点線枠）の費用算出

- ・利用企業：3社（A社、B社、C社）
- ・対象本数：HULFT 1本
- ・標準価格：10万円に仮設定

	ライセンス区分	利用社数	テーブル (A)	標準価格 (B)	必要本数 (C)	金額 (A) × (B) × (C)
II 専有使用型	グループ企業使用	3社	1.5倍	10万円	1本	15万円
	サービス使用 フィー型	3社	2.0倍	10万円	1本	20万円
	サービス使用 非フィー型	別途お問合せ下さい				

※グループ企業使用・サービス使用の価格（2021年4月1日以降予定）は以下URLをご参照ください。

<https://www.hulft.com/policy>

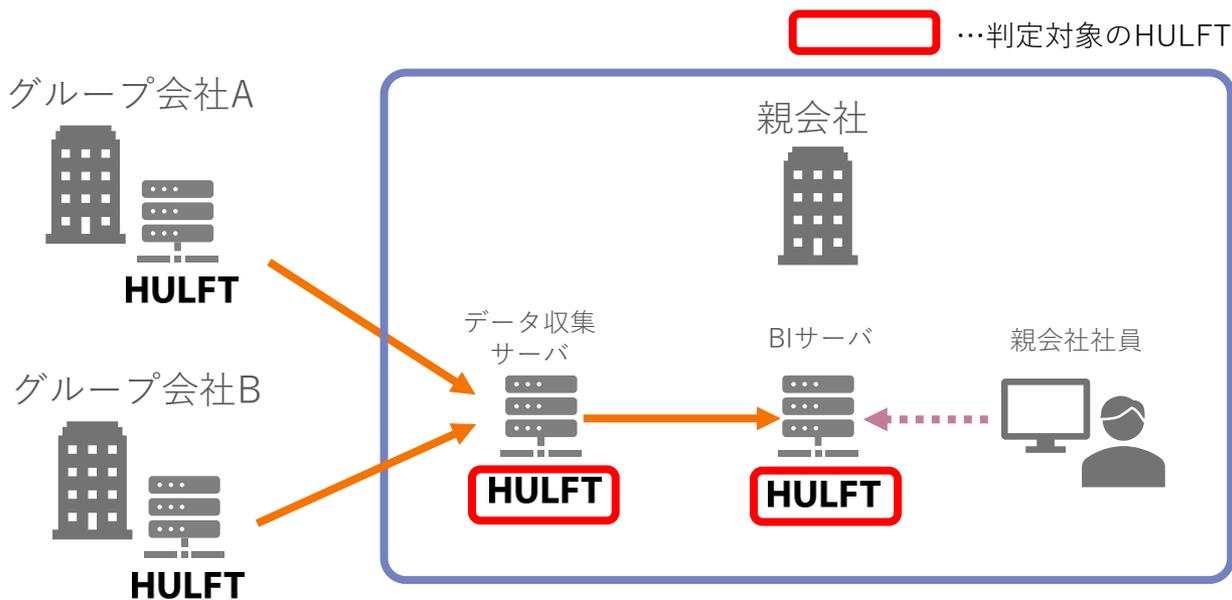
ケーススタディ（1） 親会社分析用データ収集システム

お客様からのご質問

- ・ 親会社がグループ会社のデータを使用して分析
- ・ HULFTの使用許諾先は親会社
- ・ グループ会社からデータを収集しているが、共同使用に該当するか。

判定

使用形態：自社使用
判定ポイント：親会社の分析用に各グループ企業のデータ収集を行っているため。



※各グループ会社のHULFTは各グループ会社の自社使用

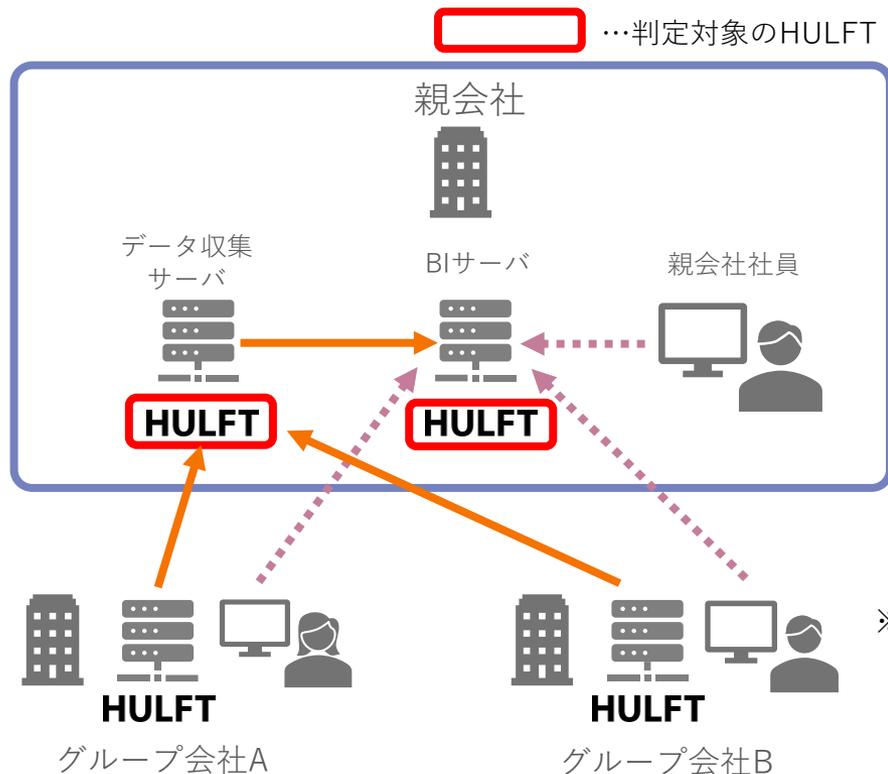
ケーススタディ（2） グループ共同分析システム

お客様からのご質問

- グループ会社各社がの自社のデータを使用して分析
- HULFTの使用許諾先は親会社
- 親会社がグループ会社からデータを収集し、各グループ会社が自社の分析を実施する。共同使用に該当するか。

判定

使用形態：グループ企業使用（共同使用）
判定ポイント：各社が自社の分析目的で使用しているため。



※各グループ会社のHULFTは各グループ会社の自社使用

ケーススタディ（3）EDIシステム

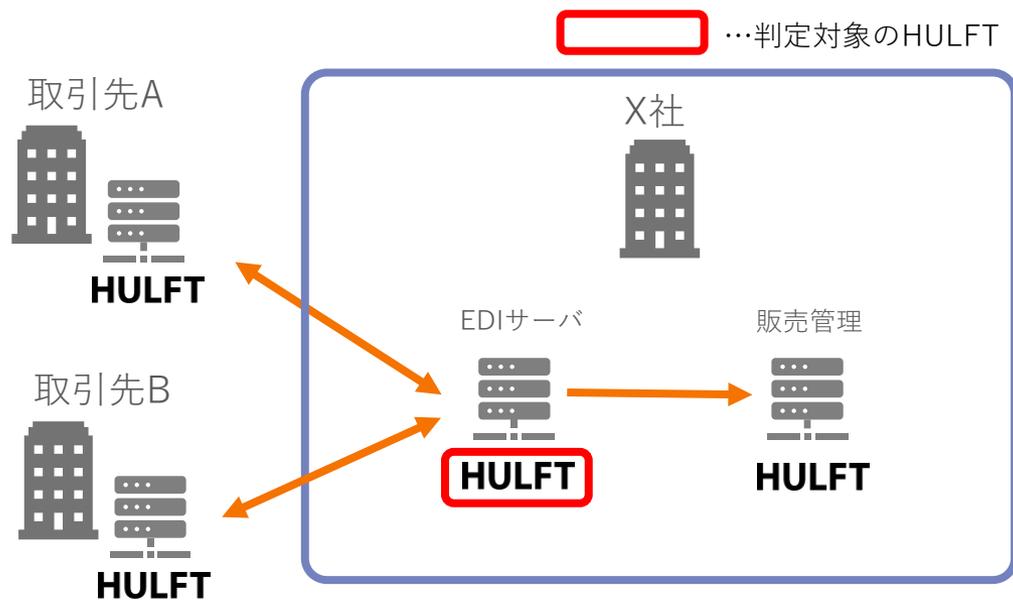
お客様からのご質問

- EDIシステムで取引先とファイルを受受。
- HULFTの使用許諾先はX社
- 取引先とHULFTでファイル転送を実施、取引先は共同使用社に含まれるか。

判定

使用形態：自社使用

判断ポイント：受発注業務はX社の自社業務であり、取引先とのHULFT連携も受発注にて使用のため。



※取引先のHULFTは各グループ会社の自社使用

ケーススタディ（４） グループ共同EDIシステム

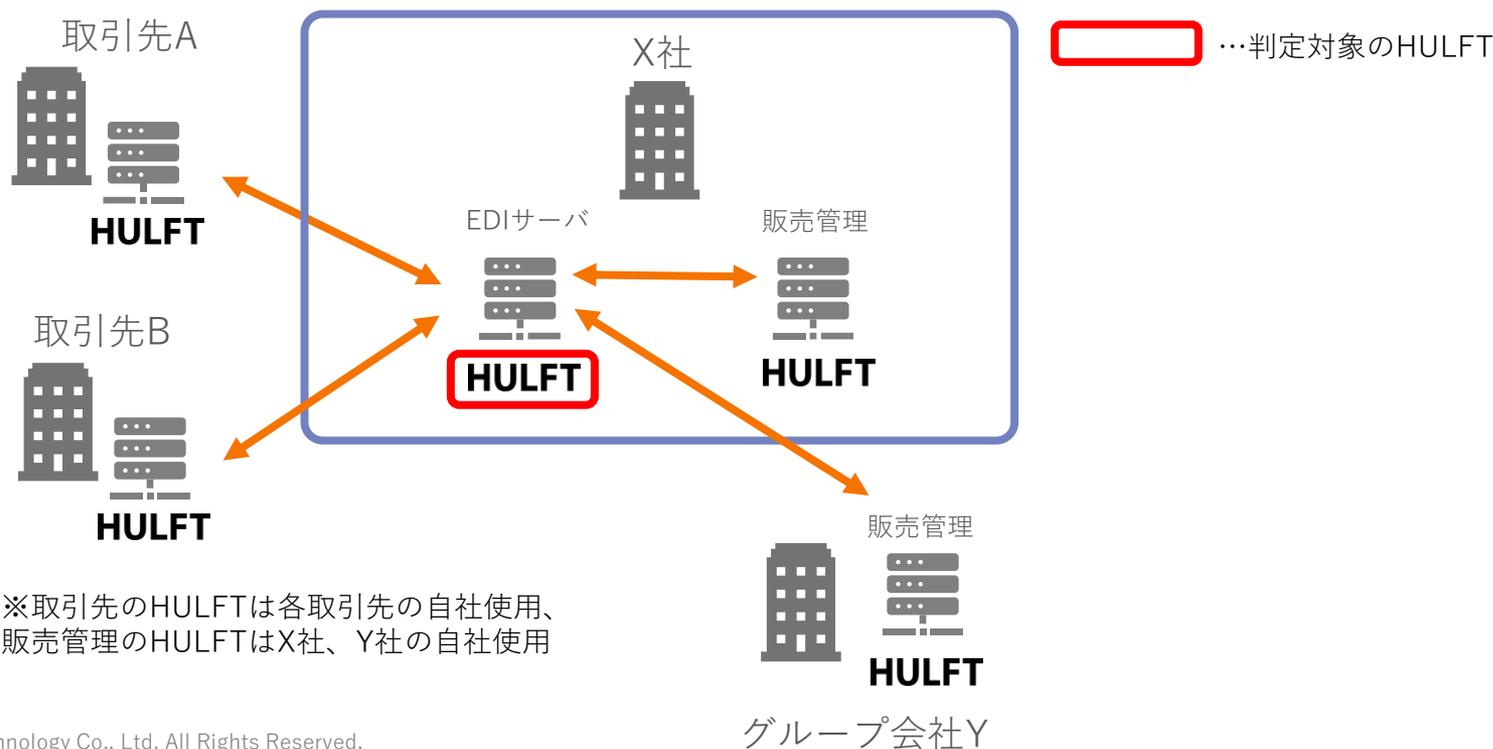
お客様からのご質問

- グループ共同EDIシステムで取引先とファイルを授受。
- HULFTの使用許諾先はX社
- 取引先とHULFTでファイル転送を実施、取引先は共同使用社に含まれるか。また、Y社も同EDIシステムを使用しているが、Y社は共同使用社に含まれるか。

判定

使用形態：グループ企業使用（共同使用）

判断ポイント：X社、Y社ともに同システムで受発注を行っているため、X社とY社の共同使用になります。※取引先A社、B社は共同使用社に含まれません。



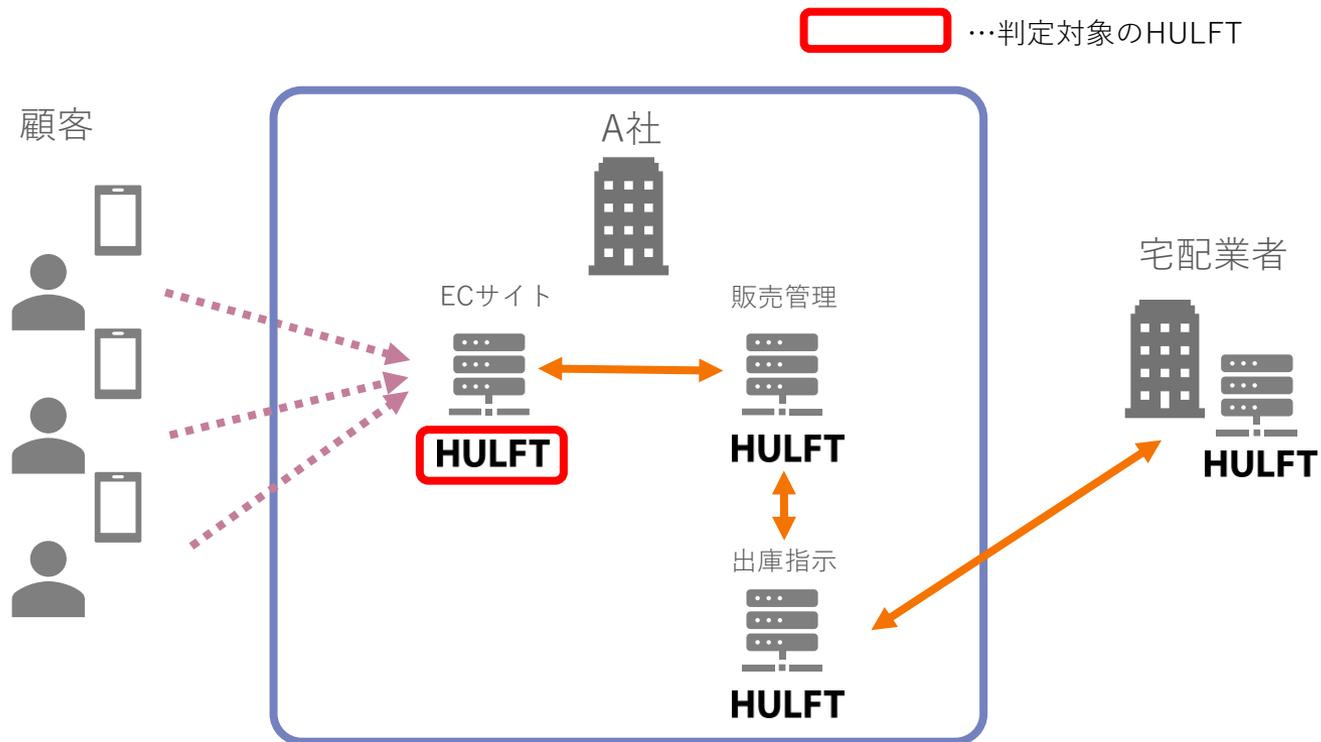
ケーススタディ（5）ECサイト

お客様からのご質問

- 顧客向けにECサイトを提供
- HULFTの使用許諾先はA社
- 一般顧客向けに提供しているWEBシステムだが、サービス使用に該当するか。

判定

使用形態：自社使用
判断ポイント：ECサイトはA社の販売システムであるため。



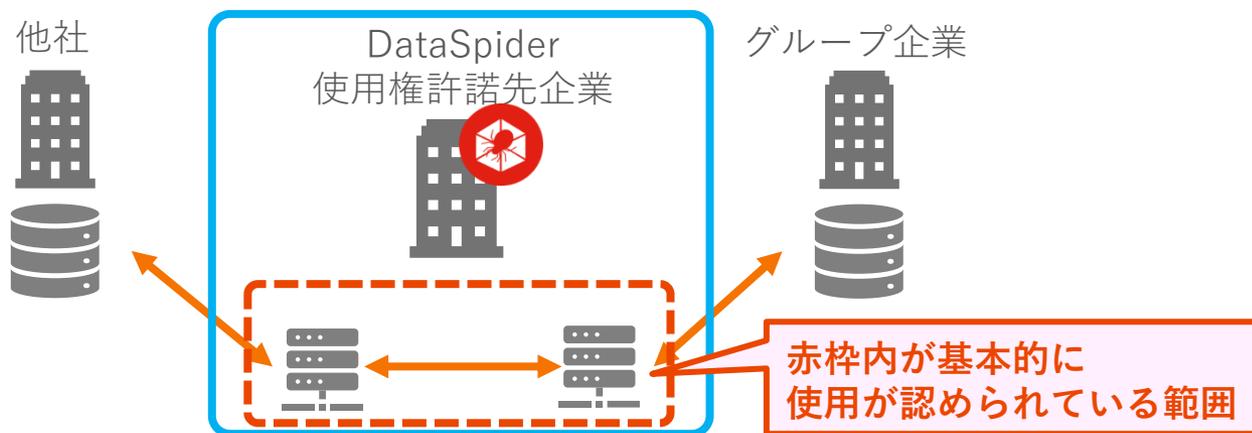


7. 使用形態 DataSpider編

DataSpider Servistaにおける第三者使用

DataSpiderにおける第三者使用とはDataSpiderで行われる「データ連携処理」を使用権の許諾先企業の業務以外で使用する行為となります。

DataSpiderの基本的な使用可能範囲

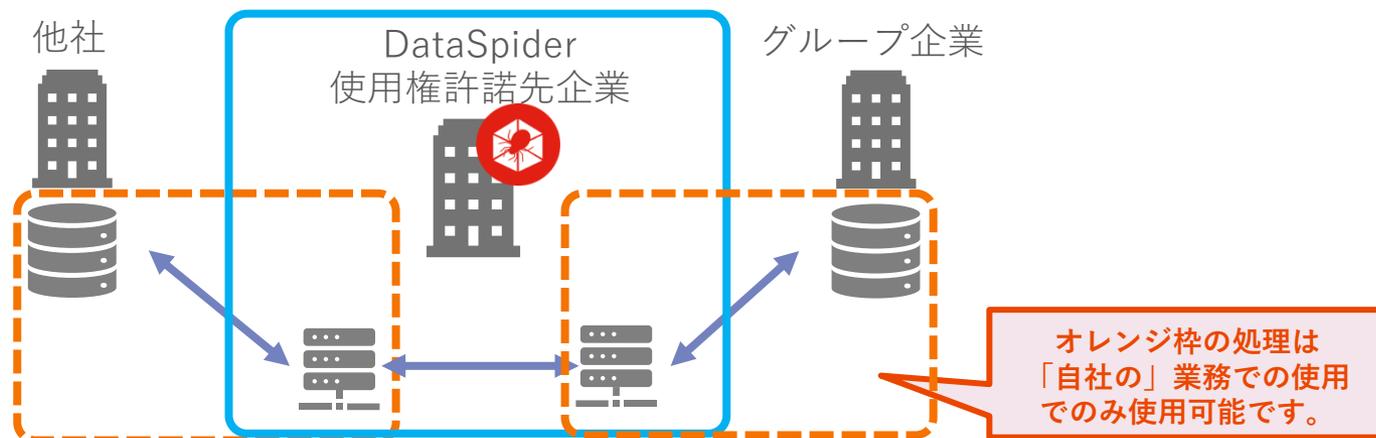


DataSpiderの使用権許諾先企業が所有するデータ、並びに使用権許諾先企業内の業務での使用に限定されます。

他社とのデータ連携処理での使用について

使用権許諾先企業以外の企業とのデータをつなぐ場合は、「自社の業務として使用するデータを他社から受け取るもしくは、他社に自社の業務上渡す必要のある場合」は使用権許諾の範囲内で連携が可能です。

他社との使用可能範囲

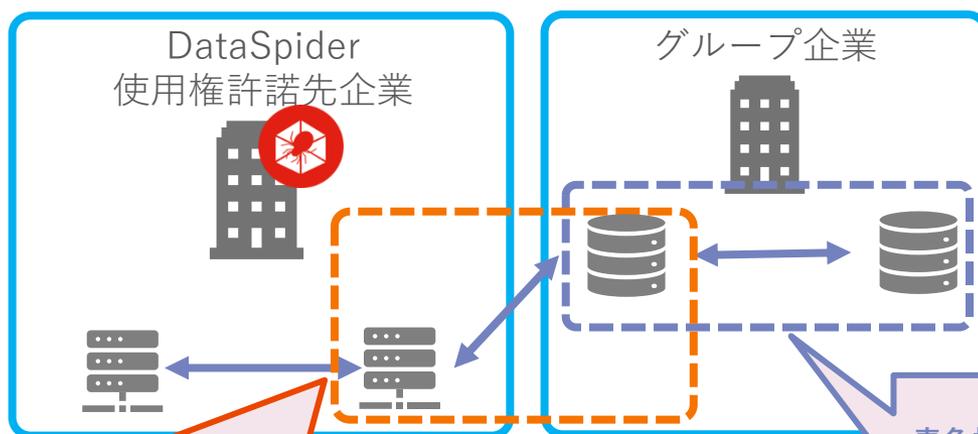


他社とのデータ授受に課金サービスが発生する場合には、この限りではなくサービスプロバイダーとしての提供となるため自社業務使用とは認められません。この場合はサービス使用の使用許諾が必要となります。ライセンス費用はサービス使用社の社数により異なります。

グループ企業とのデータ連携処理使用について

グループ企業と連携が必要な業務において、入力データソース、出力先双方がグループ企業に存在する場合は、グループ共同使用の使用許諾が必要となります。

グループ企業との共同使用可能範囲



オレンジ枠の処理はP25「他社とのデータ連携処理での使用について」に記載されているとおり、「自社の」業務での使用でのみ使用可能です。

青色枠内の処理をDataSpider許諾先の自社使用のライセンスでは使用出来ません。
②グループ企業使用(共同使用)が必要となります。

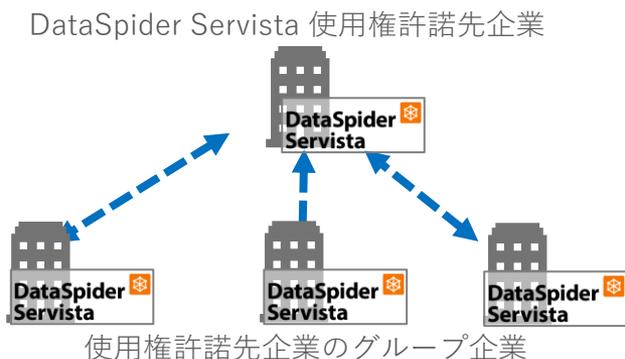
グループ企業として、認められる範囲は次の①、②となります。

- ①使用許諾先の連結子会社
 - ②使用許諾先を連結子会社とする親会社およびその連結子会社
- 詳細はURL：<https://www.hulft.com/policy>をご参照ください。

グループCPUとグループ企業共同使用の違い

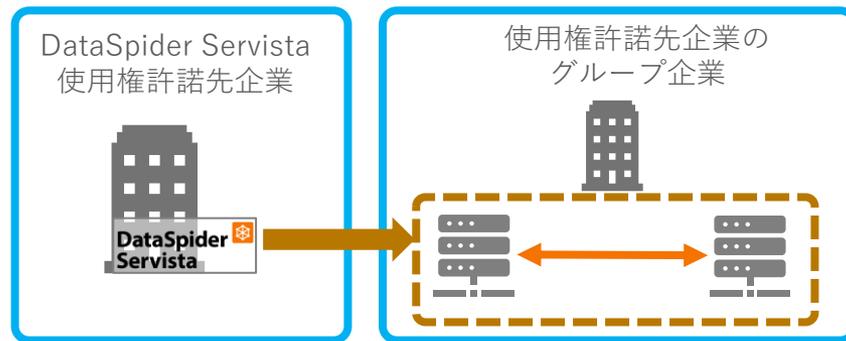
グループCPUライセンスとグループ企業のデータ連携処理業務を使用権許諾先の企業のDataSpiderで行う共同使用の違いは以下の通りです。

グループCPUライセンス



- 使用権許諾先企業が保有するDataSpider Servista のライセンスを、条件に該当するグループ企業に提供し、グループ企業それぞれが自社のデータ連携業務を行うことが可能です。
- グループ企業各社は、使用権許諾先企業が保有する DataSpider Servista を使用して、自社のデータ連携業務を行うことはできません。かならずグループ企業毎に DataSpider Servista ライセンスを割り当てる必要があります。

グループ共同使用ライセンス



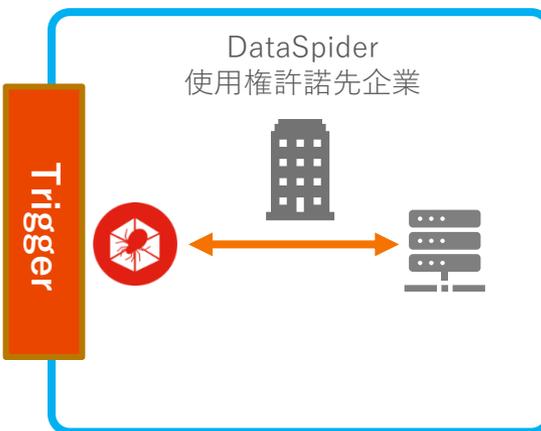
- 使用権許諾先企業が保有する DataSpider Servista を使用して、許諾されたグループ企業各社のデータ連携業務を行うことが可能です。
- グループ共同基盤のような、グループ内の複数企業のデータ連携基盤として使用することが可能です。

外部サービス使用について

DataSpiderを他社とのデータ授受におけるサービスとして使用する場合として想定される構成は、以下のようにDataSpiderの機能を直接外部ユーザが使用できる状態を表します。

想定される外部企業との連携処理

他社



DataSpiderの機能を外部企業が直接呼び出すことが可能であり、呼び出してデータ授受を行う業務

本使用法の場合、サービス使用の使用許諾が必要となります。
使用ケースによって以下のどれかに該当します。

- DataSpiderを複数社で使用される場合で課金が発生している場合
 - ④サービス使用(共同使用)フィー
- DataSpiderを複数社で使用される場合で課金が発生していない場合
 - ⑤サービス使用(共同使用)非フィー
- DataSpiderが外部企業1社のために使用されている場合
 - ⑥サービス使用(共同使用以外)フィー型、 ⑦サービス使用(共同使用以外)非フィー型

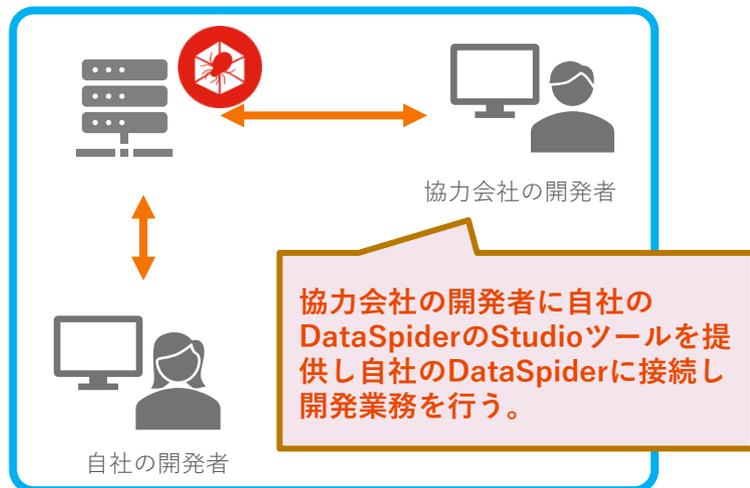
開発業務時に発生するライセンスの第三者使用の考え方（1）

開発時のStudioツールの使用許諾範囲

DataSpiderの処理開発時に、他社に開発を委託することはあると思いますが、その場合、DataSpiderの「Studioツール」を使用可能な範囲は以下の通りです。

使用可能な範囲

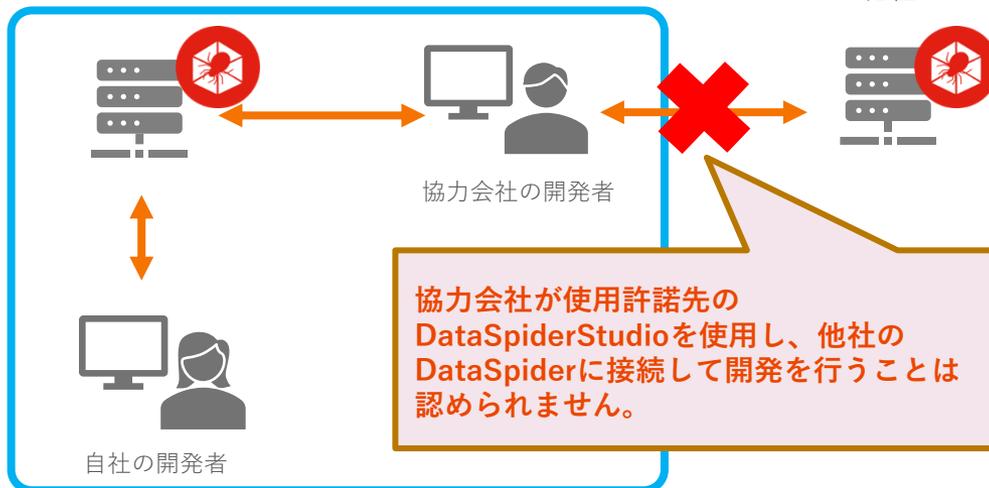
DataSpider使用権許諾先企業



使用不可な場合

DataSpider使用権許諾先企業

他社

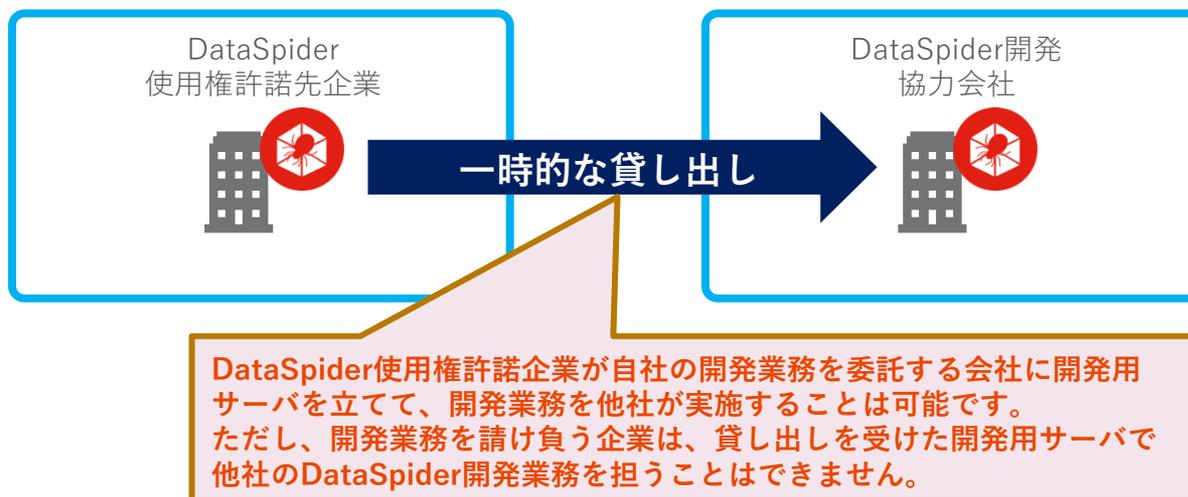


※協力会社が自社でDataSpiderの開発会社用ライセンスを所有しており、持ち帰りで開発業務を行う場合はこの範囲にあたりません。

開発業務時に発生するライセンスの第三者使用の考え方（2）

開発用サーバライセンスの使用許諾範囲

協力会社へ開発業務を依頼した場合、一時的に自社で保有する開発用サーバライセンスを協力会社に貸し出し、自社の依頼した開発業務を実施は可能です。



更新履歴



更新日	更新内容	変更箇所	変更内容
2020.04.01	作成	初版作成	
2020.05.20	更新	P3 概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、お客様ならびにパートナー様のご負担軽減の観点から、新価格適用開始日を延期
	更新	P20-29(2020.09.20以前はP10-22)	HULFT及びDataSpiderの使用形態追加
2020.07.28	更新	P12(2020.09.20以前はP9)	※3の表記変更
2020.07.28	修正	P26(2020.09.20以前はP18)	誤記修正 【修正前】 ②使用許諾先を連結子会社とする親会社およびその連結子会社 詳細は本資料P27「新たなライセンスポリシーについて(2)」 またはURL： https://www.hulft.com/policy をご参照ください。 【修正後】 ②使用許諾先を連結子会社とする親会社およびその連結子会社 詳細はURL： https://www.hulft.com/policy をご参照ください。
2020.09.18	追加	P6-8、P13-17追加	以下を追加 ・P6 HULFTライセンスポリシー新旧比較 ・P7 【ご参考】HULFTの使用について ・P8 【ご参考】共同使用時のライセンス数 ・P15共同使用社数の増減について ・P16,17 新価格の適用について
	修正	P32	上記追加によりページ数が増えたページについて「更新履歴」内「変更箇所」の表記修正
2021.1.20	更新	P10,14	HULFT DataCatalogリリースに伴い対象製品を追加しました。

※表記のページ数は、改版によって変更となっている場合がございます。ご了承ください。

更新履歴

更新日	更新内容	変更箇所	変更内容
2021.04.20	更新	「補足」の掲載場所の変更	「補足」の掲載場所の変更をしました。 変更前) P 3 1 変更後) P 1 3
	更新	P 28 「グループCPUとグループ企業共同使用の違い」	DataSpider Servistaのグループ共同使用ライセンスリリースに伴い、各ライセンスの説明文書を更新しました。
2021.07.01	追加	P19	以下を追加しました。 ・P19 バージョンアップを伴う新価格適用について
	追加	P25-29	HULFT使用形態のケーススタディを追加しました。
2021.08.01	修正	P19	製品の差額算出方法について、修正しました。 【修正前】 [バージョンアップ費用] + [バージョンアップ後新価格 (共同使用) - バージョンアップ後旧価格 (自社使用)] 【修正後】 [バージョンアップ費用] + [バージョンアップ後新価格 - バージョンアップ後旧価格]
2021.08.30	修正	P28	使用形態について、修正しました。 【修正前】 自社使用 【修正後】 グループ企業使用 (共同使用)
2021.10.22	更新	P18	表記を更新しました。
2021.11.26	更新	P28	表記を更新しました。

※表記のページ数は、改版によって変更となっている場合がございます。ご了承ください。

更新履歴

更新日	更新内容	変更箇所	変更内容
2021.06.20	追記	P10「対象製品一覧」	対象製品一覧に「HULFT-WebConnect」を追加
2021.06.20	追記	P15「グループ企業/サービス共同使用時の価格テーブル」	注意書きに「※HULFT-WebConnectは共同使用時でも価格に変更はありません。」を追加
2024.04.01	修正	全般	弊社商号変更に伴う修正

※表記のページ数は、改版によって変更となっている場合がございます。ご了承ください。



HULFT

Move knowledge. Move markets.

